

平成23年度能美市社会福祉協議会事業計画

★は新規事業

1. 住民が、参加、参画できる組織の運営を行います

	事業名	内 容	備 考	財源内訳				
				会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	理事会・評議員会開催	年5回、開催する	5月・10月・1月・3月開催(別に視察研修)				● 福祉	
2	各種委員会開催	部会、委員会を開催し、地域の福祉ニーズについての連絡調整、情報交換の場をつくることで、社会福祉協議会の組織運営の充実をはかる	随時開催				● 福祉	
3	会員会費募集	社会福祉協議会の会員(正会員・賛助会員)を募る	7月推進月間	●			● 福祉	
4	市社会福祉大会開催	地域福祉活動者・福祉事業経営者等が一同に会し、活動の表彰などを通じて福祉意識を啓発する					● 福祉	
5	社協広報誌発行とHP運営	地域福祉とボランティアの情報を市民・関係機関に発信する	広報誌は年4回発行(5月・8月・11月・2月) HP更新は随時				● 福祉	
6	愛の福祉基金設置	福祉事業の増進のため、愛の福祉基金を設置する						

2. 福祉のつくり・地域づくりのための民間計画「能美市地域福祉活動計画」(4年目)を推進します

	事業名	内 容	備 考	財源内訳				
				会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	市地域福祉活動計画活動支援	住民主体で取り組む福祉のまちづくり計画の事務局を担当し、支援する第2回能美助すかったわ〜大賞を募集する ★地域福祉のつどいを開催する	5月ごろからアクションプラン委員会活動開始				● 福祉	
2	地域福祉フォーラム開催	能美市地域福祉活動計画の4年目の進捗状況の報告、確認の機会をつくる	2月ごろ開催				● 福祉	

2-①. 様々な人がふれあうことから、共生できるような福祉のつくりをすすめるため、ふれあい福祉事業を実施します

	事業名	内 容	対象者	備 考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料参加費
1	ふれあい福祉運動会・ミニデイほがらか会の開催	運動会(7/3)や踊り・レクリエーションを通じて、住民同士のふれあい交流の機会をつくる	住民(障害のある方・認知症高齢者及び虚弱な高齢者等)	ふれあい福祉運動会は実行委員会形式で、ミニデイは、ボランティアの協力を得て、辰口健康福祉センターで、それぞれ、行う		● ミニデイ	● 福祉(運動会)		●
2	福祉施設地域交流活動の支援	福祉施設が行う「ふれあい福祉事業」に対し活動費の助成と研修会を開催する	市内福祉施設	6月ごろ助成の申請を募る	●				
3	ふれあい型配食サービス	ボランティアが手づくり夕食お弁当を届け、安否確認、ふれあい交流の機会をつくる	住民(一人暮らし高齢者等)	民児委員・福祉推進員・食改推進員・ボランティアの協力を得て実施		●		● 福祉	●
4	一人暮らし高齢者の昼食会・バスハイキング	一人暮らし高齢者の仲間づくりと交流の機会をつくる(昼食会は小学校区単位、バスハイキングは中学校区単位で開催)	住民(一人暮らし高齢者)	民児委員・福祉推進員・食改推進員・ボランティアの協力を得て実施				● 福祉	●

2-②. 誰もが住み慣れた地域で安心、安全に暮らしつづけることができる地域づくりをすすめるため、小地域福祉活動を支援します

	事業名	内 容	対象者	備 考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料参加費
1	★地域支えあい体制づくり事業	①重点地区を指定し、活動費を助成する ②活動推進研修会および重点地区の活動報告会を開催する ③活動ヒント探し講座(3講座)を開催する「入門篇」「実践篇」★「応用篇」 ④いきいきサロン未設置町会へ立ち上げ準備金を助成する ⑤★要援護者等見守り事業所NW会議を開催 ⑥活動推進員の研修会及び先進地研修視察を開催する ⑦★地域福祉活動のコーディネーターを設置する	地域福祉委員会	従来からの見守りNW等に関する事業を整理し、さらに充実させ、地域における支えあいの体制を構築する				● 介護長寿	
2	見守りネットワーク活動の支援	①地域福祉委員会(いきいきサロン)の活動支援と活動費を助成する ②ボランティアの連絡会や研修会を開催する	地域福祉委員会(いきいきサロン)		● いきいき活動費			● 地福委福祉	
3	福祉推進員活動支援	研修会を開催する	福祉推進員					● 福祉	
4	歳末お見舞い金の贈呈と友愛訪問	市内要援護者等に対し歳末お見舞い金を届け友愛訪問を実施する	市内要援護者	民生委員児童委員の協力を得て12月に実施		●		● 福祉	

2-③. 住民の絆づくり(ふれあう場所づくり)を基本としたボランティア・コミュニティ活動支援センター(下記1から6)とファミリー・サポート・センターを運営します

	事業名	内 容	対象者	備 考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	啓発・周知	活動報告集やボランティアセンターだよりを発行ボランティアセンター独自のHPを運営する	住民	活動報告集は年1回(3月)発行たよりは、社協広報誌に合わせて掲載、発行				● 福祉	

2	相談・登録・斡旋・調整	ボランティア保険の加入窓口、登録、活動の斡旋、マッチングなどのコーディネートをする	住民	窓口は3地区ボランティアセンター（各支所）					● 福祉	●
3	交流	能美市民ボランティアフェスティバルを開催する	住民	実行委員会形式で行う 根上総合文化会館で開催		●			● 福祉	
4	各種ボランティア養成講座開催	年代層に応じたボランティア入門の体験・養成講座、及び団塊の世代等、地域のニーズに応じた講座を開催する	住民	保育園・小・中・高等学校・団塊世代・一般・シニア・★企業対象としたボランティア講座を開催する	●					●
5	ボランティア連絡協議会活動支援と情報誌発行支援	ボランティア連絡協議会（市・地区）の活動の支援と情報誌の発行を支援する	ボランティアセンター登録ボランティアグループ	情報誌は年2回（10月・3月）発行		●			● 福祉	
6	福祉協力校活動助成と支援	活動費の助成と連絡会及び、情報提供する	市内の小・中・高等学校	助成は6月 連絡会は7月開催					● 福祉	
7	ファミリー・サポート・センター運営	協力会員と依頼会員をコーディネートし、住民同士の相互活動を支援するためのセンターを運営する	住民（子育て中の親）	根上健康福祉センター内で行う					● 福祉	

## 2-④. ピア（仲間）を基本として地域福祉活動をすすめるグループや団体の活動を支援します

	事業名	内容	対象者	備考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	★市内のグループや団体の活動支援	同じ福祉課題を持つ人たちのグループや地域福祉の活動をするグループの活動を支援する	介護者の会、地域で障がいを考える会ともろっさ能美等					● とも福祉	
2	各種サロンの運営	難聴者や★視覚障害者の方々、子育て中の親子、介護者の方々等の集う機会や場所を提供し、ふれあうことで仲間づくりをすすめ、支えあえる関係をはぐくむ	住民（難聴者、視覚障害者、子育て中の親子、や介護者等）	（福耳ネット）市内1ヶ所で月1回開催 （ぬくもりサロン）市内1ヶ所で年1回程度開催 （親子サロン）市内3ヶ所で週1回ずつ開催 （ほっと安心サロン）市内で2ヶ月に1回開催			● 福祉 （福耳・ぬくもり）	● 福祉 （親子）	

## 3. 日常生活上のさまざまな心配ごとに対し、心配ごと相談所や専門相談、生活福祉資金貸付事業、権利擁護事業の窓口を通じ、暮らしの相談を充実します

	事業名	内容	対象者	備考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	能美市福祉資金貸付	資金の貸付と必要な援助をもって経済的自立と生活意欲の助長などを行う	住民（市内居住の低所得世帯等や離職者等）	相談窓口は本所					●
2	生活福祉資金（総合支援資金）貸付相談	県社協が行う資金貸付の際の窓口と必要な援助相談を実施する	住民（市内居住の低所得世帯等や離職者等）	相談窓口は本所					●
3	心配ごと相談所	日常生活上の相談に応じ適切な助言等を実施する	住民	市内3ヶ所で月2回、年間72回開催				● 福祉	
4	専門相談	弁護士、★行政書士の無料専門相談を実施する	住民	（弁護士）年間24回（行政書士）年間12回の開催 いずれも、要事前予約				● 福祉	
5	介護者はればればテレフォン	介護についての心の悩みを介護者という立場を生かして、電話で受付する	住民（介護者）	市介護者の会の協力を得、2ヶ月に1回開催				● 福祉	
6	日常生活自立支援事業相談窓口設置	日常的な金銭管理などの権利擁護事業の初回窓口と地区内の生活支援員の活動を支援する	住民（市内在住の判断能力に乏しい高齢者等）	実施主体は県社協、連絡調整等、相談窓口は本所					

## 4. 災害時に能美市からの要請を受け、災害ボランティアセンターを運営します

	事業名	内容	対象者	備考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	災害ボランティアセンターの運営	災害時に地域住民、関係団体と力をあわせ、地域が主体的に復興をめざすために災害ボランティアセンターを運営する							

## 5. 能美市から委託を受け、在宅生活を支えるための各種サービスを実施します

	事業名	内容	対象者	備考	財源内訳				
					会費	共募	受託	補助	利用料その他
1	生活援助員・生活支援ヘルパー派遣事業	生活援助員や生活支援ヘルパーを派遣し、在宅生活を支援する	住民（一人暮らし高齢者等）				● 介護 長寿	● 福祉	●
2	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	各種講座を開催し、健康づくり生きがいづくり活動を支援する	住民（中高年）	市内2ヶ所（ふれあいプラザと健康と生きがいづくりセンター）を会場に実施				● 介護 長寿	●
3	在宅介護者のつらい開催事業	介護者の相互交流とリフレッシュの機会をつくり、在宅介護を支援する	住民（在宅介護者）	市介護者の会の協力を得て行う				● 介護 長寿	●

## 6. 老人クラブ・身体障害者福祉協議会・母子寡婦福祉連合会の事務局を担当し、福祉団体の活動を支援します。

## 7. 白寿会館・根上老人福祉センター・ふれあいプラザ・亀齢荘・健康と生きがいづくりセンター・根上健康福祉センター・辰口健康福祉センター7館について、能美市から指定を受け経営します。

## 8. デイサービスセンター能美・ヘルパーステーション能美・能美ねあがり居宅介護支援事業所・能美ケアプランセンターたつのくち・移送サービス事業所（車いすの利用等により公的交通手段を利用できない高齢者等を専用車で送迎）を経営します。